

議事要旨(5)「現在開発中の会計基準に関する今後の計画」の公表について

冒頭、小賀坂副委員長より、「現在開発中の会計基準に関する今後の計画」の公表について、審議資料に基づく説明がなされた。

説明に対する委員からの主なコメントと、それらに対する事務局からの回答は次のとおりである。

- ある委員より、次のコメントがあった。
  - 「実務対応報告第 18 号の見直し」及び「企業結合に関する会計基準」に係る条件付き取得対価の取扱い」は、「現時点において、本件について検討を開始していない。」としているが、それぞれの検討時期は、今後公表予定としている当委員会の中期運営方針の中に記載されるのか。

これに対して、事務局より、次の回答がなされた。

- 中期運営方針は、今後、検討に着手する予定であり、記載事項は未定である。
- 実務対応専門委員会は、現在、対応中のテーマが多いため、上記のテーマについては検討を開始していない。今後、速やかに検討を開始したい。

- ある委員より、次のコメントがあった。
  - 「マイナス金利に関連する会計上の論点への対応」の「平成 28 年 3 月決算に緊急的に対応することを目的として検討」という記載は 3 月決算のみの対応に読める。マイナス金利が継続する場合、更なる検討が必要と考えられるため、「検討状況及び今後の計画」において、継続的に検討する方針である旨を追記してはどうか。

これに対して、事務局より、次の回答がなされた。

- 継続的な検討は必要に応じて行うが、現段階では、記載内容は限定的なものとしている。

最後に、小野委員長より、「マイナス金利に関連する会計上の論点への対応」における検討状況及び今後の計画は、本日の「審議事項(4) マイナス金利に関する会計上の論点への対応」の議論を踏まえて追記する旨の説明がなされ、字句等の修正は委員長に一任することを前提に、公表することが了承された。

以上